



NAVI サーブル・タイキャンプ及び現地試合参戦 報告書

Asian SABRE Cadet Circuit 2017 バンコク大会

2nd TFF Minime Series & Thailand Open Fencing Championships 2017

報告者 遠藤 真、大橋 茜

- 1, 派遣先 キャンプ地：タイ王国・バンコク市 試合：同左
 2, 派遣期間 平成29年9月4日（月）～9月12日（火）*11日現地発

- 3, 練習場所
 Thai Royal Air Force (現地クラブ SFT 練習場所)
 ラジャマンガラスタジアム (タイフェンシング協会練習場所)

- 4, 出場大会
 Asian SABRE Cadet Circuit 2017 バンコク大会 及び
 2nd TFF Minime Series & Thailand Open Fencing Championships 2017 U14
 試合会場 Fashion Island Shopping Mall
 参加国、総参加者数 別紙参照

- 5, 派遣選手名 (全国中学生フェンシング選手権大会上位入賞者)

| 男子 | U14 | 女子 | U14 | | |
|-------|----------------|----|--------|-----------|---|
| 石井 豪 | 日田玖珠フェンシングクラブ | ○ | 宮内 唯衣 | 慶應湘南藤沢中等部 | |
| 竹井 耀一 | 柳井エスクリム | | 藤原 唯 | 秋田市ジュニア F | ○ |
| 津森 志道 | 松江フェンシングクラブ | ○ | 長崎 昇子 | 合川 FC | ○ |
| 才木 良太 | 富山パレスフェンシングクラブ | ○ | 山崎 妃奈乃 | ワセダクラブ | ○ |

カデサーキットは全員出場、U14 は 2003 年以降に生まれた選手のみ出場。

- 6, 引率 団長 遠藤 真、 総務 大橋 茜

- 7, 日程など

宿泊 Kantary House Hotel – Bangkok 大会指定ホテル

14 Ramkamhaeng 42 Rd., Bangkok, Bangkok 10240 Tel. +66 2 374 5544

日程表

| 日付 | 時間 (現地) | |
|---------|-------------|---|
| 9月4日(月) | 8:00 | 羽田空港集合 国際線ターミナル3階 |
| | 10:35 | 羽田発 TG683 |
| | 15:05 | タイ・スワンナプーム国際空港着 タイフェンシング協会用意の送迎バスにてホテル移動 ホテル到着後、近郊のショッピングモールで夕食 |
| 5日(火) | 8:00 | 体操/散歩 朝食 |
| | 9:30 | 買い物 (近郊のショッピングモール; 飲み物、お土産など) |
| | 13:00 | タイフェンシング協会用意の大型バンで移動 |
| | 14:00~19:00 | Thai Royal Air Force にて練習 |
| 6日(水) | 7:00 | 体操/散歩 朝食 |
| | 8:00 | 文化視察 (現地寺院など) |
| | 13:30 | タイフェンシング協会用意の大型バンで移動 |
| | 14:00~19:00 | ラジャマンガラスタジアムにて練習 |

| | | |
|--------|-------------|---|
| 7日(木) | 8:00 | 体操/散歩 朝食 |
| | 13:30 | タイフェンシング協会用意の大型バンで移動 |
| | 14:00~19:00 | ラジャマンガラスタジアムにて練習 |
| 8日(金) | 8:00 | 体操/散歩 朝食 |
| | 11:00 | タイフェンシング協会用意のバスで移動 |
| | 13:00 | 武器検査 |
| | 14:00~18:00 | 試合会場で練習 |
| 9日(土) | 6:00 | 起床 朝食 |
| | 7:00 | 試合会場へ。アジアカデ女子のみ試合。タイフェンシング協会用意のバスで移動 |
| | 9:00~21:30 | 試合 |
| 10日(日) | 6:30 | 起床 朝食 |
| | 7:30 | 試合会場へ。アジアカデ男子のみ試合。タイフェンシング協会用意のバスで移動 |
| | 9:00~20:00 | 試合 |
| 11日(月) | 6:30 | 起床 体操/散歩 朝食 |
| | 7:30 | 試合会場へ。タイオープンU14の選手のみ試合。タイフェンシング協会用意のバスで移動 |
| | 9:00~18:30 | 試合 |
| | 19:30 | チェックアウトし空港へ |
| | 22:45 | バンコク発TG682 |
| | 12日6:55 | 羽田着 解散 |

8, 試合結果

Asian SABRE Cadet Circuit 2017 バンコク大会

| 男子 出場 45名 | 女子 出場 42名 |
|-----------|------------|
| 12位 津森 志道 | 9位 長崎 昇子 |
| 13位 石井 豪 | 15位 山崎 妃奈乃 |
| 17位 竹井 耀一 | 25位 藤原 唯 |
| 28位 才木 良太 | 30位 宮内 唯衣 |

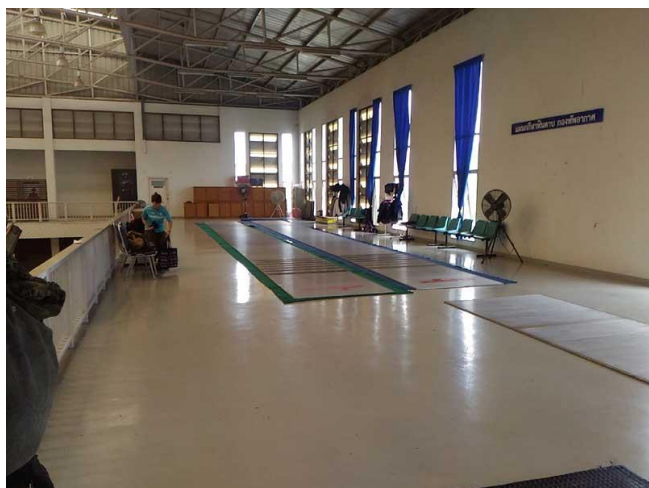
2nd TFF Minime Series & Thailand Open Fencing Championships 2017 U14 Sabre

| 男子 出場 34名 | 女子 出場 22名 |
|-----------|------------|
| 優勝 石井 豪 | 3位 長崎 昇子 |
| 準優勝 才木 良太 | 8位 藤原 唯 |
| 5位 津森 志道 | 10位 山崎 妃奈乃 |

9, 海外キャンプについて

* 海外キャンプの練習場は、当初ラジャマンガラスタジアム（タイフェンシング協会練習場所で、日本の国立競技場の様な存在）をお借りして実施予定であったが、一部工事中との事で、初日のみ現地クラブの練習場所である Thai Royal Air Force という空軍施設で行った。エアコンが無く扇風機のための施設であったが、注意深く水分補給をしながら練習を行った。

あいにく、エペ中心の練習日ということもあり、サーブル選手が少なかったが、数名の現地選手と有意義な練習が出来た。



2 日目以降はラジャマンガラスタジアムの修復完了に伴い、こちらの施設で練習を行った。サッカースタジアムなどがある大きな敷地の中にあり、ホテルからも近く、エアコンも完備されていた。タイのナショナルチームのメンバーが休養中との事で、現地選手の参加人数が少なかったが、U16 やシニアのナショナルチームの選手が数名おり合同練習が出来た。また、香港ベテランが数名ビジター参加があり練習に加わった。



10、試合参加について

本年度から開始された Asian SABRE Cadet Circuit のバンコク大会に参加した。

初年度ということもあってか、やや参加人数が少ない印象があったが、香港やオーストラリアなどの強豪選手の参加や、少ないもののヨーロッパからの参加もあった。

プール戦を2回、エリミナシオンディレクトには敗者復活もあり、多数の試合を経験できた。

日本選手団は残念ながら上位入賞が叶わなかったが、ウズベキスタン、シンガポール、インド、マレーシアなどの有力選手と試合が出来たこと事は良い経験になった事と思う。今回の日本チームは中学生の上位入賞者であり、U16 という年齢差もあった。

月曜日は 2003 年以降に生まれた選手が 2nd TFF Minime Series & Thailand Open Fencing Championships 2017 に参加した。香港、ウズベキスタンチームの参加は無かったが、オーストラリア、シンガポール、インド、マレーシアチームが参加しており、同年代の相手ということもあり上位入賞が出来た。



11. まとめ

アジアの強豪と言われる国は数カ国ありますが、その様な国以外にも、個人レベルで強い選手が育ちつつあると感じる大会でした。技術だけでは語れない、身体能力であったり、感性であったり、試合の経験値であったりと、その内容は様々ではありますが、日本選手がこれらを身をもって体験できたことは大きな財産となったと思います。

参加選手は全員がフェンシング競技に対する意欲と向上心があり、練習から試合までの期間中、大変有意義な遠征となりました。

期間中、大きな怪我や、体調不良を起こすことも無く無事に帰国できました。

規律、自己管理もしっかりとしており、日本代表としての立ち振る舞いや自覚も育ちつつあると思われます。

最後に、タイフェンシング協会の協力により、滞りなく終了できたことをご報告申し上げます。

以上
2017年9月17日